

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	キンダー・ラボ「かのん」		
○保護者評価実施期間	令和6年12月16日		～ 令和7年2月14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12名	(回答者数) 5名
○従業者評価実施期間	令和6年12月16日		～ 令和7年2月14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)
○訪問先施設評価実施期間	令和6年12月16日		～ 令和7年2月14日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	4ヶ所	(回答数) 3ヶ所
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 7日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童発達支援・放課後等デイサービス事業所との連携体制が厚く、情報の共有がスムーズで手厚い支援が可能	多機能型によるメリットを生かしながら、幼保・教育現場の中での困り感に対するタイムリーな対応に心がけ、対応にずれがないようスタッフ間で共有している。相談支援専門員との情報の共有が密にできている	医療との連携強化により様々な角度から児童を観察しながら学びの保障に繋げていけるよう支援
2	訪問先との密な連携体制がとれている	教育・福祉・行政・医療を巻き込みながらの多職種連携を心がけており、ケース会議や訪問先の管理職などお互いの専門性を生かしながら訪問の方向性の確認やフィードバック等を行いながら次のステップにつなげている	訪問先へのフィードバックのためのお伝えする内容をスタッフ間での意見徴収と方向性を確認
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問先の都合と中々合わないため調整に時間がかかる	学校行事等を避けるなど、配慮しながらの訪問になっている	ある程度決まった日若しくは曜日等を年間行事に配慮しながら訪問先と事前に決める
2			
3			